

# かわごえ 市議会だより



川越城築城550年

平成18年川越まつり写真コンクール 川越市議会議長賞  
「川越祭」藤川虎男氏



平成19年  
第5回定例会

仮称川越市新清掃センター

## リサイクル処理棟新築工事請負契約を可決

平成19年川越市議会第5回定例会は、9月3日に開会され、会期は24日間で、36件の案件を審議したほか、彩の国さいたま人づくり広域連合議会議員の選挙を行い、9月26日閉会しました。

### 定例会の経過

- ▼ 九月三日 諸報告。  
提案理由の説明。彩の国さいたま人づくり広域連合議会議員の選挙を実施。
- ▼ 九月五日 議案質疑。  
平成十八年度決算特別委員会委員を選任。
- ▼ 九月十日 議会運営委員会開催。
- ▼ 九月十一日 一般質問。
- ▼ 九月十二日 一般質問。
- ▼ 九月十三日 一般質問。
- ▼ 九月十四日 一般質問。
- ▼ 九月十八日 一般質問。
- ▼ 九月十九日 四常任委員会開催。
- ▼ 九月二十一日 平成十八年度決算特別委員会開催。
- ▼ 九月二十六日 委員長報告。請願一件を採択。議案三十三件のうち平成十八年度決算十三件を継続審査。二十件を原案可決。議員提案による意見書一件を原案可決。議員派遣を決定。閉会。



# 市長提出議案



今定例会では、三十三件の議案が提案されました。主な概要は次のとおりです。

## 条例

▽ 川越市立川越高等学校授業料等徴収条例の一部を改正する条例を定めることについて

川越市立川越高等学校の授業料を平成二十年四月一日から改定するため、本条例の一部を改正したものです。  
改正の内容は、市内生の授業料を年額十一万一千六百元から十一万五千二百円に、市外生の授業料を年額十六万八千円から十七万四千円に改定しようとするものです。

## 請負契約

▽ 仮称川越市新清掃センターリサイクル処理棟新築工事請負契約について

西清掃センターの老朽化とごみ質の多様化に対応して、循環型社会形成の推進に資するため、仮称川越市新清掃センターリサイクル処理棟を新築する工事を、次のとおり行うものです。



- 契約の方法  
指名競争入札
- 契約の金額  
二十七億四百八十万円

- 契約の相手方  
神鋼・岩堀・三澤屋・梶野・佐伯特別共同企業体
- 工期  
本契約締結の日から平成二十二年三月十五日まで

- 工事場所  
川越市大字鯨井七百八十二番地三

## 補正予算

今定例会には、一般会計補正予算一件、特別会計補正予算二件が提案されました。

これにより、平成十九年度本市予算の総額は、一般会計九百四十一億五百二十六万円、特別会計八百七億四千二百三十二万九千円、合計一千七百四十八億四千七百五十八万九千円となりました。

▽ 平成十九年度川越市一般会計補正予算(第一号)

歳入歳出予算の総額にそれぞれ十三億五千五百二十六万円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ九百四十一億五百二十六万円としたものです。

この補正の主な内容は、歳入については、まちづくり交付金等について、関連する歳出予算の計上に伴う増額です。歳出については、市民要望の多い道路等に係る追加所要額を計上したものです。

▽ 平成十九年度川越市老人保健医療事業特別会計補正予算(第一号)

歳入歳出予算の総額にそれ

## 議決結果一覧

- ◆ 平成18年度川越市一般会計歳入歳出決算認定についてなど (13決算) - 継続審査 -
- ◆ 川越市長の資産等の公開に関する条例の一部を改正する条例を定めることについて - 原案可決 -
- ◆ 川越市職員退職手当条例及び川越市企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例を定めることについて - 原案可決 -
- ◆ 川越市恩給条例等の一部を改正する条例を定めることについて - 原案可決 -
- ◆ 川越市衛生関係事務手数料条例の一部を改正する条例を定めることについて - 原案可決 -
- ◆ 川越市建築基準法関係手数料条例の一部を改正する条例を定めることについて - 原案可決 -
- ◆ 川越市開発許可等の基準に関する条例の一部を改正する条例を定めることについて - 原案可決 -
- ◆ 川越市下水道条例の一部を改正する条例を定めることについて - 原案可決 -
- ◆ 川越市立川越高等学校授業料等徴収条例の一部を改正する条例を定めることについて - 原案可決 -
- ◆ 仮称川越市新清掃センターリサイクル処理棟新築工事請負契約について - 原案可決 -
- ◆ 川越市道路線の認定について - 原案可決 -
- ◆ 川越市道路線の認定について - 原案可決 -
- ◆ 川越市道路線の廃止について - 原案可決 -
- ◆ 川越市道路線の認定について - 原案可決 -
- ◆ 川越市道路線の廃止について - 原案可決 -
- ◆ 川越市道路線の認定について - 原案可決 -
- ◆ 川越市道路線の廃止について - 原案可決 -
- ◆ 川越市道路線の認定について - 原案可決 -
- ◆ 平成19年度川越市一般会計補正予算 (第1号) - 原案可決 -
- ◆ 平成19年度川越市老人保健医療事業特別会計補正予算 (第1号) - 原案可決 -
- ◆ 平成19年度川越市介護保険事業特別会計補正予算 (第1号) - 原案可決 -

それぞれ一億三百二十三万八千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ百九十九億三千六百五十四万九千円としたものです。

この補正の主な内容は、老人保健医療給付費県負担金の平成十八年度超過交付額の返還に係る所要額を計上したものです。

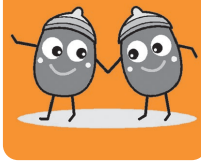


▽ 平成十九年度川越市介護保険事業特別会計補正予算(第一号)

歳入歳出予算の総額にそれぞれ一億八百八十七万七千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ百十四億三百七十七万七千円としたものです。

この補正の主な内容は、介護給付費国県負担金等の平成十八年度超過交付額の返還に係る所要額を計上したものです。

# 決算特別委員会



▽ 平成十八年度決算特別委員会委員の選任について

委員の構成は次のとおりです。

今定例会では、平成十八年度川越市一般会計歳入歳出決算認定についてなど十三決算が提案されたため、平成十八年度決算特別委員会を設置し、その審査を付託しました。  
九月二十一日に、同特別委員会を開催し、正・副委員長互選後、審査を行いました。  
九月二十六日に、審査の経過と結果について委員長報告を行い、審議の結果「継続審査」とすることに決定しました。

委員長	吉田光雄
副委員長	高橋剛
委員	若狭みどり
委員	小野澤康弘
委員	関口勇
委員	本山修一
委員	石川智明
委員	菊地実
委員	石川隆二
委員	石川良三郎

# 請願



▽ 悪質商法を助長するクレジットの被害を防止するため、割賦販売法の抜本的改正を求める意見書を政府等に提出することを求める請願書

今定例会に提出された請願で、趣旨は次のとおりです。

※ ※ ※

川越市議会が、国会及び経済産業省に対し、クレジット契約を利用した悪質商法被害・過剰与信被害を防止するため、割賦販売法を以下のとおり抜本的に改正するよう求める意見書を提出することを採択していただくよう請願致します。

## 記

- 一 過剰与信規制の具体化  
クレジット会社が、顧客の支払能力を超えるクレジット契約を提供しないように、具体的な与信基準を伴う実効性ある規制を行うこと
- 二 不正与信防止義務と既払金返還責任

クレジット会社には、悪質販売行為等にクレジット契約を提供しないように、加盟店を調査する義務、及び、違法な取引にクレジットを提供したときは、既払い金の返還義務を含むクレジット会社の共同責任を規定すること

## 三 割賦払い要件と政令指定商品制の廃止

一 二回払いのクレジット契約を適用対象に含め、取引対象品目(政令指定商品制)を廃止することにより、原則としてすべてのクレジット契約を適用対象とすること

## 四 登録制の導入

個品方式のクレジット事業者(契約書型クレジット)について、登録制を設け、契約書面交付義務及びクーリング・オフ制度を規定すること



# 広域連合

▽ 彩の国さいたま人づくり広域連合議会議員の選挙について

彩の国さいたま人づくり広域連合議会議員に二人の欠員が生じました。県内の市議会議員三人から立候補の届出があり、本市議会でも選挙を実施しました。

この選挙は、県内全ての市議会の選挙における得票総数により当選人が決定されます。

## 彩の国さいたま人づくり広域連合

川越市をはじめ県内の全市町村と県で組織し、市町村職員と県の職員の研修、市町村の人材交流、及び専門技術職員などの人材確保に共同で取り組んでいる特別地方公共団体です。平成11年5月14日に自治大臣から設立を許可され、同年7月1日から業務を開始しています。

# 一般質問



今定例会では、二十五名の議員が一般質問を行いました。

発言した全議員の質問及び答弁の一部要約を発言順に掲載します。

問と答の後には、各議員が今定例会で質問した表題(問)に掲載しました。質問した表題は、紙面の都合上、通告事項を要約したものとっております。

一般質問の詳細や、過去の質問は、会議録でご覧いただけます。会議録は図書館、出張所、議会ホームページ等で閲覧できます。

今定例会の会議録は、図書館等では十一月下旬頃から、

議会ホームページ上では来年一月上旬頃から閲覧できます。

○会議録をご覧くださいだけの所

・市役所六階 議会事務局

・市役所東庁舎一階 情報公開窓口

・市立図書館(三館)

・出張所(十箇所)

## 賃金は物件費?

P川越21 石川 智明

問 臨時職員の賃金が物件費として計上され、川越市集中改革プランの物件費抑制策に含まれないのは理解できない。見直すべきではないか。

答 人件費及び物件費の定義は、国の「地方財政状況調査」

いわゆる「決算統計」で定められている。これによると、臨時職員については、常勤職員の勤務時間以上に勤務した日が十八日以上ある月が十二ヶ月を超える者の賃金等が人件費に、これに該当しない場合は物件費になる。しかし、人に係る経費ではあるので、決算統計上の取り扱いとはともかく、人件費と捉え、削減に努める必要があると認識している。

問 行財政改革



## 徴税担当課の設置

P川越21 小林 薫

問 市税をはじめ使用料や負担金等の高額、悪質な滞納者への徴収業務を一元化する、徴税担当課の設置を検討すべきだと考えるがいかがか。

答 川越市では「川越市市税等収納率向上対策推進本部」を組織し、収納確保対策を検討している。浜松市では債権回収対策課が発足したようだが、一人が、いくつかにわたる滞納をしているような場合には、よく相談をしながらなるべく合理的に徴収しなければいけない。どの程度滞納があるかなどよく協議し、いかに効率的に徴収するかなど、こういう点で進めて行きたいと考えている。

問 徴税担当課の設置

答 第三支会の要望書

## 防災計画の見直し

P川越21 中原 秀久

問 大地震、大災害で学校は主な避難所であるが、体育館等の耐震化は半分も終了していません。急ぐべきでは。防災計画の見直しも重要課題では。

答 今後、小中学校五十五校の体育館の内、耐震化がなされていない平屋の体育館の耐震診断を実施していく予定である。その結果、構造耐震指標が低い体育館は平成二十四年度までに、耐震化の完了を目指していく。但し市の財政状況や国の補助金の状況により耐震化推進計画が変更になる可能性もある。また、川越市地域防災計画を見直し、いざという時に混乱が起きないように備える必要がある。

問 防災計画の見直し

答 川越市には仲町元気市という朝市がある。高齢化が進む地域に市民農園等の収穫物を販売できる朝市は有効である。市内に朝市を増やせるか。

問 川越市内に朝市を!

P川越21 倉嶋 美恵子

答 朝市は、新鮮で安全・安心な地元農産物の供給と情報提供を含め、生産者と消費者との交流の場づくりの促進を目的とする事業であるが、最近では、教育・交流・福祉分野などへの活動の広がりなど、直売活動が果たす地域貢献に

## こども医療費の拡充

民主党 片野 広隆

問 就学前までとなっている通院医療費の支給について、体が未発達な六歳児の生まれ月による受益の不公平を見直し、満七歳まで支給の拡充を。

答 現在、県内で小学校就学年齢程度までの通院医療費を助成する四十八市町村のうち、一市が七歳到達、残り四十七市町村が小学校就学前までを対象としている。これまで川越市は中学校卒業まで入院医療費助成を延長する等他市に先駆けてきた。

問 「かわごえ子育てプラン」

答 「かわごえ子育てプラン」の中で乳幼児医療費を更に拡充するとしている点を考えても、費用はかかるが、できる限りの努力をしたいと思っ

ている。

問 子育て支援策の充実

### 川越西口Gデザイン

啓政会 小野澤 康 弘

**問** 川越駅西口地区は、拠点施設又市役所の移転問題を含め西口全体の総合統一的な計画のランドデザインが必要であるが市長はどう考えるか。

**答** 川越駅西口周辺地区の基本構想は平成六年に作成されたことから、まちづくり全体に及ぼす影響を考慮した上で、見直しを図るつもりでいる。

また、市役所の移転については多くの問題があり、今日は具体的なことは言えないが、近いうちにある程度の決断は必要と考えているので、議会の協力を得て、川越のシンボルとなるものを作りたいと考えている。

### 後期高齢者医療制度

自民ク 関口 勇

**問** 拠点施設と川越駅西口問題  
**問** 中心市街地における諸課題

**問** 平成二十年四月から新たに後期高齢者医療制度に加入し、医療を受ける方に対して、現行の老人保健制度、保険料等の違いはどうなるのか。

**答** 新制度施行時において、老人保健制度の適用を受けている人はそのまま新制度の被保険者となり、対象者年齢は七五歳以上の人及び六五歳から七四歳で一定の障害のある人で現行の老人保健法と同じである。併せて、国民健康保険や被用者保険からは脱退となり、被保険者個人単位で保険料が算定、賦課されることとなり、所得に応じた軽減措置がある。また、窓口負担、医療給付については現行の老人保健制度とかわりはない。

**問** 後期高齢者医療制度の導入

### 有料広告の掲載を

公明党 石川 隆 二

**問** 厳しい財政状況の中、自主財源確保や地域振興にも効果の大きい自治体ホームページへの有料広告の掲載を川越市も実施すべきではないか。

**答** 自治体経営においては財源の確保も必要であるため、ホームページの広告は取り組むべきと考えている。しかし問題点もあり、既に実施している自治体においても、統一的な基準の策定、料金の設定、募集方法や継続的な広告主の

確保などを課題として挙げています。そのため、川越市では基準を設けるなど内容について決めると同時に、委員会を設置して、実施に移りたいと考えている。

**問** バナー広告の掲載

**問** アナログ放送停止への対応

### 小中居の公共下水道

啓政会 三上 喜久蔵

**問** 小中居地区は、近年住宅開発が進み、農業用水等に家庭排水が流れ込み、特に水質の悪化が目立つ。公共下水道整備を早期に実施すべきだ。

**答** 現在、事業認可区域内の小中居地区の汚水整備状況は、約四十軒の事業認可を取得し、平成十八年度末までに約十五軒が整備済みとなっている。未整備地区については、早期に整備すべく準備を進めているところである。また、下水道が整備されていない開発地の生活排水は、水路や河川への放流となり、水路整備が課題となっている。そのため、開発条件で、開発地に接する水路のコンクリート整備を依頼するなどの対応をしている。

**問** 川越市の生活排水処理

### 保育需要への対応

公明党 桐野 忠

**問** 少子化が進む中でその対策として保育サービスの充実が求められるが、保育ニーズを踏まえ、今後どのような施策を実施していくか伺いたい。

**答** 保育園に対する要望は多くあるが、それらのうち、延長保育は、公立及び法人立合わせ三十三園中三十二園で実施。土曜保育は、一園で試行的に実施しているが、来年度以降順次増やしていく計画である。また、病後児保育については、来年度中の開設に向け鋭意努力していく。今後保育園は子育て支援の拠点施設としての機能など、少子化社会に対応したサービスを充実する必要があると考えている。

### 高齢者に優しい歩道

公明党 大泉 一夫

**問** 高齢者や車イス利用者等が、安心して自立した社会生活が営める歩道や道路環境の整備・修繕が、適正に実施されているか伺いたい。

**答** 高齢者や車イス利用者等が、安心して自立した社会生活が営める歩道や道路環境の整備・修繕が、適正に実施されているか伺いたい。

**問** 新設道路や改築道路を国の基準に合わせると共に、各種団体、市民要望等による局部的なものについてもバリアフリー対策を行ってきた。しかし、時代の流れに伴う道路の構造基準の変化により、歩道面に凹凸ができてしまってもいる。その歩道に合わせ建物が建築されてきた結果、歩道の高さ統一が困難な構造になってもいる。宅地内への影響がない箇所は対応してきしたが、それ以外は舗装修繕時に併せ対応していきたい。

**問** 高齢者福祉の取り組み

### 学童保育室について

公明党 若狭 みどり

**問** 学童保育室の経年劣化による施設の損耗が進んでいるが、限られた予算の中で、修繕や施設整備を行う上で、市の判断基準を伺いたい。

**答** 施設整備には、多大な経費と期間を要し、厳しい財政状況から保育に必要な指導員の確保を優先しており、現行施設の維持・管理にも苦慮している状況である。個々の学童保育室の入室状況や施設整備の状況を勘案しながら、順

次整備していきたい。また、修繕については、現状回復を目的に行っており、児童の安全確保を判断基準として取り組んでいきたい。

投票事務のあり方

児童保育

介護予防の推進

所得格差と市民影響

市民 フォーラム 牛窪 多喜男

所得格差の存在は社会に大きな影響を与えているが、所得格差と社会不安を少しでも縮小するために、川越市としてできることは何か。

まずは市民の所得を確保していく観点から、産業振興に努めていきたい。具体的には、現在進めている工業団地拡張や中心市街地活性化等による雇用の確保が挙げられる。また、若年者の不安定就労は所得格差の拡大や婚姻の阻害要因となる等社会的な影響も及ぼす為、引き続き「若者就職面接会」を開催すると共に、若年者や中高年齢者を対象として、様々な不安の解消や就労支援に資する相談事業を更に充実させていきたい。

所得格差と市民への影響

水と緑の街づくり

市民 フォーラム 高橋 剛

今夏は猛暑が続いた。暑さ対策には水と緑の機能を活かした「保水力」のある街づくりが必要と考えるが、市の認識はいかがか。

住み良い街とは、水と緑が存在する街のことだと考える。従って、緑のある施設、例えば公園や街路樹、学校等を効率良く市内に配置しつつ、今後は保水性のある舗装や建材の活用を検討して、都市の保水力を高めていきたい。

また、議会の協力を得て新たな条例を作りたい。具体的には、コンクリートで広い駐車場を作る場合、一割は土の部分を残して頂き、降った雨水をそこから地中に浸透させる、というような内容である。

「暑さ」対策と電力需給

地域力向上の為に

公明党 近藤 芳宏

市民参加と協働の目的を実現する為の仕組みとして、地域分権的な発想と地域予算制度導入の検討に関して、川越市の見解をお伺いする。

昭和三十年の合併後、市としての一体感を醸成する努力を重ねてきたが、市内各地区は情勢が異なることから、各地区の特性を踏まえ、ある程度自由に活動し、地区の総意でその地区の存在を認めることも重要である。そこで、地域のことについては地域の方々が自ら決定する地域自治区の発想や地域別予算の発想は、まちづくりを推進していく上で、協働とともに一つの有効な手段と考えられるので、今後、研究をしていきたい。

協働の目的を実現する為に

乳がん検診の拡充

公明党 小ノ澤 哲也

乳がん検診を拡充する為受診枠を拡大すると共に、乳腺X線撮影だけで無く、新たに超音波検査を加えるべきと思うが、見解をお伺いしたい。

日本の死亡原因の一位がガンであり、本年の四月一日から「がん対策基本法」が施行された。これには、地方公共団体の責務も明確化されており、がん検診の質の向上を図るために必要な措置を講ずることが規定されている。こ

のようことも踏まえ、今後、

乳がん検診の超音波検査機器の導入や、検査精度の高いがん検診の実施に向け検討するとともに、効率性を高め受診枠の拡大に努めてまいりたい。

がん検診の拡充

防災対策

久保川の整備促進

啓政会 山口 智也

久保川の整備促進については、過去においても数回質問をしてきたが、今回は特に久保川の整備の進まない理由について、伺いたい。

久保川については、埼玉県が平成十八年二月に策定した「新河岸川ブロック河川整備計画」に準じて、平成十八年度に「久保川河川整備全体計画」を策定した。この計画の実現に向けて狭山市等とも協議を重ねてきたが、総事業費約百十六億円の財源を確保しなければならず、更にその負担割合をどうするかという問題、改修開始年次計画が相違する問題等があり、調整に困難を極めている。

鏡山酒造跡地の活用策  
不老川・久保川の整備状況

介護保険負担軽減を

日共党 柿田 有一

制度改定により介護保険の保険料段階が改定されたが、段階ごとの人数構成はどのように推移しているか、原因と併せてお聞きしたい。

平成十八年度より保険料段階区分を五段階から八段階に細分化している。旧第二段階区分は新第二・三段階区分に、旧第五段階区分は新第六・七・八段階区分に細分化した。現在の区分を旧五段階区分に読み替えると旧第二・三段階区分において人数構成比は減少している。傾向として非課税段階の構成比が減少にある一方、課税段階区分の構成比は増加にある。原因は税制改正の影響が考えられる。

改定後の介護保険  
南小畔川の浚渫

こども医療費の拡充

日共党 川口 知子

小学一年生の通院を無料にすると約一億円。来年、国や県の年齢拡大で市に約九千万円増収に。この財源をこども医療費拡充にあててほしい。

**答** こども医療費の通院助成を拡充するのに要する経費は、小学校一年生までで一億円強、卒業なら五億円以上、中学校卒業だと七億円以上必要になる。相当金額が大きくなるが、子育てプラン等にもある以上、段階的にでも拡充の方向をとりたい。

ただし、費用の問題もあるので、県や他市の動向に加え、当市の子育て支援に関する他の施策を勘案しながら、努力していきたい。

**問** 命と健康を守る保健医療を  
**問** 山王塚古墳の公園化を

**旧市内の渋滞対策を**

日本共産党 本山 修一

**問** 渋滞対策として、中心市街地周辺に大きな駐車場を確保して、車をそこに駐車させバス等で目的地へ向かうパークアンドライド導入を問う。

**答** 中心市街地の交通渋滞緩和には中心市街地への自動車の流入を抑制する施策が必要と考えており、今後の協議を踏まえ郊外型駐車場が完成した場合に、部分的にでもパークアンドライドを実施したい。なお、交通規制等、市街地に

車を流入させない他の施策と合わせることで効果が増すと考えるので、市北部中心市街地交通円滑化の方策の改善策や総合的な交通需要マネジメント施策と合わせ実施をしたい。

**少人数学級の促進を**

日本共産党 佐藤 恵士

**問** 平成十六年から小一（県）小二、中一（市）の少人数学級を推進してきた。この施策を小六に市独自でさらに推進してはどうか。

**答** 少人数学級実施校の報告によると、学習指導や生活指導等様々な面で成果が上がっている。現在の学校教育では、生きる力を得るのに必要な能力を確実に身に付けられるよう、児童生徒一人一人にきめ細かく指導することが重要であり、それには少人数学級の導入が有効である。しかし、財政面や施設整備面での課題もあることから、十分に検討した上で行っていきたい。

**問** 伊佐沼の水質浄化対策・五  
**問** 小中学校の少人数学級推進  
**問** 市の行政財産

**高階交番誘致**  
民主党 山木 綾子

**問** 高階交番が廃止されて二年以上が経過した。川越警察等と協議してきたようだが、高階出張所前の築山を整備して交番を設置できないのか。

**答** 交番については、要件にあった用地の確保ができず現在に至っている状況である。築山を撤去して新たな建物を建設することは技術的には可能性があると思われるが、いくつかの課題もある。特に敷地については川越警察から提示された要件と比較すると狭小であり、要件を満たしていない状況である。いずれにしても、厳しい状況ではあるが引き続き研究していきたい。

**問** 男女共同参画プランⅢ  
**問** 交番誘致  
**問** 図書館

**川越まつりゴミ対策**

市民ク 川口 啓介

**問** 川越まつり二日間で約二十七トのゴミが出る。現状の喫煙所と七ヶ所の臨時ゴミ箱では足りないのでは、それぞれ更に増設が必要ではないか。

**答** 喫煙者への対応として、路上喫煙の防止に関する条例に定められた路上喫煙禁止地区外の場所に臨時の喫煙場所を設置することを検討しており、看板等で明示することで路上喫煙禁止地区での喫煙防止効果も向上すると考えている。ゴミの持ち帰りが望ましいと認識しているが、まつり当日に多量のゴミが出ることも事実である。ゴミ対策の一環としてゴミ箱の設置場所の見直し等と合わせ、増設も検討したい。

**市の借金と利息は？**

市民ク 菊地 実

**問** 現在、市の借金の一般会計、特別会計、開発公社等の金額と利子を含めた総額は？近く着手する事業を入れたらいくらになるか。

**答** 一般会計と特別会計を合わせた平成十八年度末市債残高と利子の合計は約一千三百三十九億三千五百万円となり、これに川越市土地開発公社の借入金と利子を加えると、合計は一千四百七十七億六千六百万円となる。また新清掃セン

ター建設等、継続費を設定し、進めている四事業の市債と利子の合計は約百八十八億五千五百万円となり、元金と利子の返済総額は約一千六百六十六億一千六百万円となる。

**本庁舎の地震対策**

啓政会 新井 喜一

**問** 長岡市では、スペース、立地、コスト等から耐震改修ではなく本庁舎移転を決定した。川越市も決断するべきと思うが市長の考えを伺いたい。

**答** 今の本庁舎を改修して使うのには無理があるため、川越駅西口に移転すべきだと考えている。駅の西口には県と共同で拠点施設を建設するため、その中に入れば良いが、無理な場合でも既にある市有地に対応したい。他市の例にもあるように、分譲できる施設を入れることでコストを抑え、今の庁舎は市北部の賑わいのために使い、川越駅西口には川越のシンボルタワーとして、そして今後の発展の礎としての施設を建設したい。

**問** 本庁舎の地震対策

# 市議会からのお願い

公職選挙法では、議員など公職にある者は「選挙区内」で、次のような寄附行為が禁止されます。

## 寄附禁止のルール

- NO** 年賀状などの時候のあいさつ状  
(答礼のための自筆によるものは可)
- NO** お歳暮やお中元
- NO** 入学、卒業、就職、結婚、出産などのお祝い
- NO** 開店祝の花輪やお祝い
- NO** 葬式の花輪・供花や香典  
(議員が自ら参列した際の香典は可)
- NO** 病気のお見舞い
- NO** 祭りでの寸志や飲食物の差し入れ
- NO** 運動会など地域行事への差し入れ
- NO** 親睦旅行への寸志や飲食物の差し入れ
- NO** 会合への祝儀
- NO** 会費制でない会合で飲食代相当額を会費として支払うこと



議員は有権者に寄附を **贈らない!**      有権者は議員に寄附を **求めない!**      議員から有権者へ寄附は **受け取らない!**

# 議員提出議案



## 意見書

▽ 割賦販売法の抜本的改正に関する意見書

— 原案可決 —

川越市議会名をもって、政府関係機関に送付しました。

### 【用語解説】

意見書とは、地方自治法の規定に基づいて、地方公共団体の公益に関する（市民生活に大きくかわる）ことについて、市議会の意見を国会や関係機関に提出するものです。

## 議場コンサート

今定例会において、本会議の開会前に議場コンサートを開催しました。今回は、南米アンデス地方の民族音楽であるフォルクロレを演奏するリオ・アンディーノの八名により、「コンドルは飛んでいく」ほか三曲の演奏が行われました。



議場コンサート  
出演者募集!!

対象 声楽、器楽等による演奏を行う市民または市内の団体

演奏 定例会開会日（開会前

およそ十五分間）

※ 詳細は議会事務局庶務課までお問い合わせください。

## 編集後記

今回、新たな編集委員による二回目の議会だよりとなりました。以前に比べ、一般質問の内容が掲載されるなど、市民の方々にとっては「議会の内容が少し伝わる様になって来たのかな」と思っておりますが、前回まで一般質問の中の一问一答のみの掲載でありましたので「何について取り上げたのかわかりづらい」との指摘をいただいております。そこで今回から新たに、質問のタイトルと通告した質問の表題を加えさせていただきます。今後とも「読みやすく、親しみやすい」紙面づくりを目指して参ります。



発行 川越市議会  
編集 川越市議会広報紙  
編集委員会  
電話 〇四九一三四一八八二  
(内線三六二一、三六三)